

データ活用に向けたマッシュアップコンテスト

1 コンテスト概要

(1)開催の背景と目的

流通実験において整備したデータの一層の活用をはかり、流通実験の成果を対外的にも PR するためには、データの活用事例を実際に提示することが有効である。また、行政などの地理空間情報の整備主体に対してデータの提供を依頼する場合、データ提供による効果や利用方法を具体的に提示することで、利活用に関する共通認識を持つことができ、協力体制を構築する上でも効果的である。

そこで、地理空間情報流通実験コンソーシアムでは、今後の流通データの拡充や利活用促進に向けて、実験システムで提供されているデータを組み合わせたサービス・イメージを募集することとした。

募集は「マッシュアップコンテスト」としてコンソーシアム会員企業に対してアイデアを任意で提供してもらうこととした。幹事委員による審査を行い、優れた提案を表彰し、さらに HP や学会誌への記事掲載等を行うこととした。

募集にあたっての条件を以下のように設定した。

【アイデア募集にあたって設定した条件】

- ・ 流通実験システムのデータまたは他の地理空間情報を一種類以上用いて利活用・データ加工等を行うサービス事例・アイデア
- ・ 形式はポスター、PPT、ワード等任意（ただし、HP への掲載等を考慮し PDF に変換可能なファイル形式に限定）
- ・ 最大3ページ程度に収まる範囲
- ・ 全ての提案は社名を明記し、東大 CSIS のサイトに最低1年間程度を目安に掲載する

(2)コンテスト開催概要

コンテストは以下のスケジュールで実施した。

コンテスト告知	2010/9 月中旬 ～
参加意向表明締切	2010/12/17
提案締切	2011/01/30
幹事委員による審査	2011/02/01 ～ 2/28
結果発表	2011/03/08 （第8回コンソーシアム）
HP 掲載	2011/3 月中旬 ～

また、コンテスト告知時の募集要綱を次ページに示す。

平成22年10月

地理空間情報流通実験コンソーシアム委員各位

地理空間情報流通実験コンソーシアム委員長

「地理空間情報マッシュアップコンテスト」について

拝啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成21年9月に開始した当コンソーシアムの活動も、取りまとめを意識した後半戦となってきました。先日の第7回コンソーシアム（平成22年9月6日）でお知らせしましたように、コンソーシアムに蓄積した様々な情報を利用した「地理空間情報マッシュアップコンテスト」を下記要領で開催いたします。参加は任意ですが、是非とも積極的な参加を期待いたします。

何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

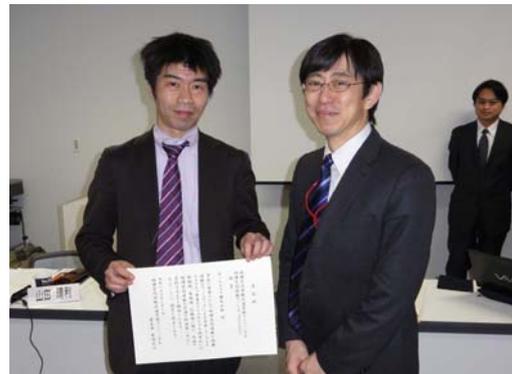
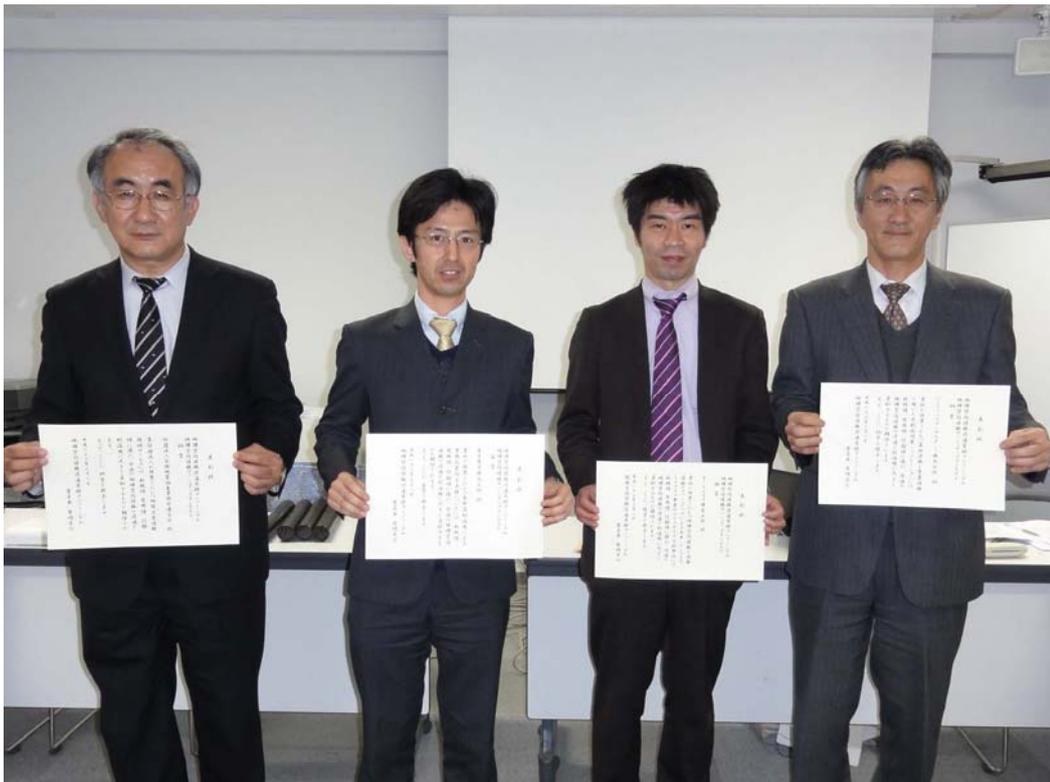
記

- 実験主体：地理空間情報流通実験コンソーシアム <http://parma.csis.u-tokyo.ac.jp/>
提案内容：コンソーシアムで提供されているデータを一種類以上用いて利活用に関わるサービスを提案する（公開サービスであることや継続性などについては問いません）
提案資格：コンソーシアム委員であること（委員であれば、複数主体の連名も可能です。委員でない主体が関係する場合は、提案内容中に記載するのみとし、提案者には含めないで下さい。また、幹事委員が提案することも可能ですが、その場合、評価者になることはできません。）
様式：任意の電子ファイル（ただしPDFに変換可能でA4サイズで出力した時に判読可能なもので3枚以内）
※提案内容に、社名、問合せ先（部署名、提案者名等）を含めて下さい
提案件数：複数件の提案主体となることは可能ですが、上限を3件とします。
参加意向表明締切：平成22年12月17日
提出締切：平成23年1月31日
評価方法：幹事委員複数名による審査（新規性、有用性、信頼性の3点で評価）を行い、上位、金賞（1件）、銀賞（1件）、銅賞（2件）を表彰（賞名は仮称）
結果発表：第8回コンソーシアム（平成23年3月8日）時
公開方法：結果発表後、全ての提案について社名等を明記し、東大CSISのサイトに最低1年間を目安に掲載するとともに学会誌等への記事掲載を予定
提出・問合せ先：コンソーシアム事務局（東京大学空間情報科学研究センター）
gsi-conso-office@csis.u-tokyo.ac.jp
留意事項：提案内容に関する権利は原則、提案者に帰属します。また、事業化に関して保証するものではありません。

以上

2 審査結果

全9件の応募があり、応募された提案内容については、幹事委員16名によって以下のように評価を行った。その結果、金賞として東京電力「森林簿利活用による業務品質向上支援について」、銀賞としてオートデスク「地理空間情報と図面情報のマッシュアップによる土木・インフラストラクチャ事業のライフサイクル効率化」、銅賞として全地連情報化委員会「地盤災害情報提供サービス」とパシフィックコンサルタンツ「森林情報と気象情報を用いた花粉症対策シミュレーション」が選定され、第8回コンソーシアム場で表彰した。



受賞者と表彰式の様子

表 マッシュアップコンテスト 提案タイトルと評価結果

表彰	団体名	タイトル
銀賞	オートデスク株式会社	地理空間情報と図面情報のマッシュアップによる土木・インフラストラクチャ事業のライフサイクル効率化
	特定非営利活動法人 GIS 総合研究所いばらき	自治体統合型 GIS と連携した NPO による地域資源活用支援 g - コンテンツサービス試案
	ESRI ジャパン株式会社	道路占用関連業務を利用した図面流通システムについて
銅賞	社団法人全国地質調査業協会連合会情報化委員会	地盤災害情報提供サービス
	社団法人全国地質調査業協会連合会情報化委員会	地図を介したコミュニティサイト 地盤情報編
金賞	東京電力株式会社	森林簿利活用による業務品質向上支援について
	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	パンデミックマップ
銅賞	パシフィックコンサルタンツ株式会社	森林情報と気象情報を用いた花粉症対策シミュレーション
	有限会社空間データサービス	基盤空間データの為の情報収集更新プロジェクト